

## 令和2年度 津奈木町総合教育会議録

1 期 日 令和3年2月19日（金） 開会 午後1時30分  
閉会 午後3時10分

2 場 所 津奈木町役場2階会議室

3 出席者（6名）

津奈木町長 山田豊隆、教育長 塩山一之、  
教育委員 福田征起、林田雄二、雑賀優美、瀧上幸哉

4 欠席者

なし

5 出席事務局職員

教育課長 下川秀美、総務課長 吉澤信久、総務課 永松伸也

6 出席を要請し、出席した者

なし

7 傍聴者

なし

8 会議内容

○報告

- (1) 令和2年度の状況について
- (2) 令和3年度の状況について

○議題

- (1) 令和3年度津奈木町の教育概要について
- (2) 令和3年度の教育委員会の在り方への要望及び町への要望について

9 会議録

吉澤課長：みなさまこんにちは。お集まりのようなので、只今から令和2年度津奈木町総合教育会議を始めさせていただきます。先ず始めに町長から挨拶をお願いします。

町長：みなさん、こんにちは。昨日は大雪でございまして現在も残ってはいますが、本日は過ごしやすい気候となっています。テレビ、新聞等で東京オリンピック組織委員会の会長選びもニュースになったいきましたけども、橋本聖子氏に代わりオリンピックも成功に終わればよいと思っております。また、教育の方でもコロナウイルスの影響により現場の先生方もご苦勞をされていることだろうと思います。本日は、津奈木町の総合教育会議ということで、教育長から説明がありますけど、いろんなご要望等がありましたらご意見をお聞かせ願えればと思っております。町といたしましても、児童、生徒に1人1台のタブレット揃え ICT 教育への対応など時代に遅れないよう対応をしている

ところであります。また、社会行事での体育祭とか文化祭とかコロナで影響を受けて開催できない状況にあります。これもワクチン接種が4月から進みますと状況が変わってくるものと思われまます。これらも含めまして今後の津奈木町の教育につきまして、皆様のご協力をよろしく申し上げまして挨拶にかえさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

吉澤課長：ありがとうございます。それでは、会議次第に従いましてやっていきますのでよろしくお願いいたします。まず、報告ということで教育長からご説明をお願いします。

教育長：(概要説明 以下要旨)

#### 【報告】

(1) 令和2年度の状況について

①学習面、②生活面、③教育論文

(2) 令和3年度の状況について

①児童数、②生徒数

吉澤課長：只今の報告につきまして、みなさまからご質問等はありませんか。ないようですが、私から昨年からは漢字検定の取組みを開始しましたがその状況と成果はどうでしたか。

教育長：漢字検定に関しては小学生が受験し、4級1人、5級17人、6級2人が合格しています。また、英語検定に関しては、準2級が2人、3級が11人、4級が41人。このあと2次があるので最終はまだ分からない。英検は管内では平均より上。英語は県内でも芦北管内はBなので津奈木はその上位となります。先生方も頑張ってくれていると思っています。

吉澤課長：ほかになかったら次の議題に入らせていただきます。令和3年度津奈木町の教育概要について、ご説明をお願いいたします。

教育長：(別紙資料により概要説明 以下要旨)

#### 【議題】

「令和3年度津奈木町の教育概要」について

毎年度、次年度の教育についての教育委員会の方針を「津奈木町の教育概要」としてこの時期に提示し、この総合教育会議で協議していただき、その後学校に通知しています。この通知では、幼稚園は学校と読み替えてください。

(1) 「教育概要」通知の意味について

この概要は、その年度に教育委員会として学校に求める要望や期待及び教育課題等について示し、本町教育の充実のために学校に頑張ってもらいたい、そのための支援をしたいとの思いから始めた。本来であれば、学校はこのような内容については知っていることであるので、このような事細かく教育内容を学校に示す必要はないが、この概要を作成するもう一つの目的は、教育委員会職員に学校教育に精通した者がいな

いので、彼らのためにも教育内容や教育課題を細かく示して、学校教育及び生涯学習への理解を深めて、教育委員会の職務に当たってもらうためである。

## (2) 令和3年度の教育課題のポイント

令和2年度の学校教育は、新型コロナウイルスの感染拡大防止・7月豪雨災害への対応を取りながら、授業時数の確保による教育課程の完全実施に取り組んできた。令和3年度も、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に最善の注意を払いながら令和3年度の主な課題に取り組めます。

- ①新型コロナウイルス感染拡大防止対策（健康・安全の確保）
- ②授業時数の確保と教育課程の完全実施（中学校は来年度から新教育課程完全実施）
- ③学力向上への取り組み
- ④GIGAスクール構想によるICT教育の充実（電子黒板・PC端末・デジタル教科書等の活用）とそのための職員研修
- ⑤学校の働き方改革（超過勤務上限月45時間及び年360時間）と部活動
- ⑥生涯学習班の改革（家庭教育、学校と家庭を結ぶ教育、部活の社会体育への移行、町民体育祭の在り方）

吉澤課長：ありがとうございました。只今の教育概要につきまして、みなさまからご質問等はありませんか。

林田委員：午前中の教育委員会で聞き逃したんですが、GIGAスクール構想のタブレットを小学校には配備しますが、中学校には。

下川課長：中学校も同じように配備します。3月までには1人1台のタブレットを配備します。今後、先生方を集めましてICT専門の講師（NTT）による指導や使い方の講義を予定しています。リモート通信でモニターを見ながら2時間程度行う予定です。

町長：タブレットを使った授業等が始まりますが、私たちもスマホで色んな機能があるが少ししか使いこなしていない。NTTの講師の方が来られて講義してもらえるが、先生方にも使いこなせるようお願いしたい。

下川課長：まずは、先生方の技能だと思うので、学校内でICTに詳しい先生2名ほどチームリーダーとして選出してもらい他の先生方に指導していく体制づくりをお願いしている。来年度予算にもサポート業務を組んでますので、専門家を定期的に学校に派遣していく予定としています。

教育長：先進校も先生方を派遣して見てもらい研修するようお願いします。県全体、国全体のことで、町だけの研修だけでなく、県の研修とかにも先生方の参加を進めていきます。

吉澤課長：家庭学習のなかで、Wi-Fiの話がありましたが、山江村とか高森町でリモート学習の取り組みがありますが、たぶんケーブルテレビの環境が整っているのではないかと思います。家庭ではWi-Fiが整っていないとできない訳ですが、その件につきましては、財政面の問題もありますので今後協議をしながら進

めていければと思っています。財源もどの補助金を使うか検討しながらと思っています。

教育長 : 家庭の状況については、アンケートを取っています。80何パーセントがつかえる環境となっているみたいです。(有線も含めて)

吉澤課長 : 役場職員でも半分くらいしかWi-Fiを使える環境にない状況です。テレワークも現在はできない状況ですので、予算化して在宅勤務をできるように考えています。

林田委員 : 役場でもまだ在宅勤務を実施していないの？

吉澤課長 : お金がかかりますので予算化して対応する予定です。昨年みたいに休校になりますと家庭での学習が必要となりますので家庭でもインターネット環境の整備が必要となります。

吉澤課長 : 町民体育祭関係につきましては、理事会で決定されるのでしょうか。

下川課長 : 5月から10月までの町民体育祭については、アンケートを取って今後の理事会で取りまとめる予定です。地区編成についても、人が集まらない地区もあるので体育協会の部門別主催での大会への切り替えも意見がでています。今後の理事会で進めていく予定です。

教育長 : この「令和3年度津奈木町の教育概要」もまだ2月ですのでこのままいくか分かりません。県とかいろんなものがこれから来ますので修正もあるかもしれませんが、概要として御承認いただければと思います。

吉澤課長 : この内容で承認するという事で町長よろしいでしょうか。

(町長承認)

吉澤課長 : それでは、次の令和3年度の教育委員会の在り方への要望及び町への要望についてお願いします。

教育長 : まず、町から教育委員会へ要望がありましたらお願いしたいと思います。

町長 : コロナで時間数の確保が厳しく夏休みとか削って授業時数の確保をしていますが、今後もこのような状況が続けば充足できるのかどうか。

教育長 : 令和2年度は4・5月はほとんど授業ができなかった。6月から授業開始となり、授業時数の立て直しを行ってどうしても足りない分を水俣、芦北とも協議を行って、夏休みを短くして確保した。水俣は土曜授業をやっているため夏休みは少し長かった。今後も何が起きるか分かりませんので、長期休みでの調整で対応していく予定です。

町長 : 小中学生の地域行事への参加、例えば平国の神社相撲への参加とかはできるのか。

教育長 : 平国小があったときは地域の行事としての参加はできたけど、統合したため地域の子どもの参加とかは難しい。また、宗教的な行事でもあるので、授業時間内での参加はできない。地域行事として休みの日に開催していると

思います。

福田委員：平国の祭りは日程を分けてあるみたいですが、11月7・8日でしたが相撲は休みの日に行っているみたいです。

町長：地域の伝統行事として子どもたちに引き継いでもらいたい。

福田委員：学校行事としてスクールバスを使うのも、一部の子どものみになるので難しい。

教育長：平国小の統合の時も話したのですが、学校が行った運動会などの行事を地域で続けていくというのは難しいようです。

吉澤課長：地域のリーダーがいないと難しい。

福田委員：区長とかの技量にかかってくるので。

吉澤課長：ALTが1名コロナの影響で来られてないなかで、英語は成績が伸びているというのは誇らしいことだと思います。引き続きALTが来てからもこの体制をお願いします。

教育長：ALTは今年の8月に交代することになっていましたが、コロナの影響でこれぞ、1月に来る予定だったがこれも延びている。今年度は来れない。4月には来てくれるかどうかの状況です。今度のALTはテネシー州からカーリー・リチャードソン。女性です。メアリー先生からも連絡を取ってもらって準備を進めています。来られてから来年度も英会話教室を開催してもらう予定です。通常の勤務時間を変更して英会話教室に充てて対応してもらいます。生涯学習行事の4年間の縛りでなく、教育委員会の主催行事として続けていきます。

吉澤課長：町からは以上ですが、教育委員会からありますか。

福田委員：コロナの影響で夏休みに授業できたのは、町で入れていただいたエアコンのお陰です。去年の夏は異常に暑く、エアコンなしでは授業も難しかったと思います。タブレットの話もありましたが、今後も第3波、第4波が襲来して学校に行けない状態が続いた場合、家庭学習の環境整備も町から支援していただければと思っています。また、毎回議題になりますが、幼稚園の運営につきましても、今年も入園者がどうだろうと心配していますが、保育園の検討委員会の情報が保護者へ流れたから、いつなくなるのだろうと保護者も思っているし、また、職員の先生の処遇もありますので早目の決断等をお示しいただければと思います。あと、教育委員会への要望ですが、教育概要の中で学力向上が必ず出てきますが、毎年のデータも出ていますので活用していただいて、個別の指導も考えてもらえればと思います。

教育長：データは活用して、必要な取り組みは行っています。ただ、一人ひとりに十分に向上する指導は今の学級の人数では難しいと思います。全体の分析は行っています。

福田委員：専科とかは置けないのか。

教育長 : 来年度から文科省でも小学校上学年に専科制度を入れる予定です。実際、津奈木小学校でも実施しています。1つは社会を教務主任が受け持っている。理科が専科です。他に加配という制度で中学校は2人の英語の先生が授業を行っています。数学も少人数加配です。私も小学校高学年は専科でいいのではないかと思っています。英語も5年生から教科になります。英語も専科が望ましいですが絶対数が足りません。県の方にも要望はしています。

町長 : 小学校だと1人の先生でその先生が嫌いになると学校に来なくなる。専科があると好きな科目、先生なら学校に来たくなるので、専科制度がいいと思います。

教育長 : 国も進めていますが、絶対数が足りません。教員の枠を広げてやってもらわないと。人数が増えているのは、特別支援学級の先生です。

吉澤課長 : 3つの要望がありましたが、町長から回答をお願いします。

町長 : タブレットでの教育は現在、その方向で進めていますので補助制度等を利用して進めていきます。幼稚園は、まずは保育園から民営化して幼稚園は認定こども園への移行などある程度年度を指定して進めていくよう予定としています。

福田委員 : 午前の教育委員会の中で3・1・4人という学級編制で、うめ組が1人なので集団学習ができない状況にあります。あまりにも入園者がいないので運営自体が難しいのではと思います。

吉澤課長 : 幼稚園の財源につきましては、普通交付税で措置されています。先生方にも自己申告書を提出してもらい町長に見てもらっています。確かに、そのような意見もありましたので、処遇につきましてもきちんとやっていきたいと思っています。

教育長 : 文科省に確認しまして、幼稚園の複式学級はできないことはないがそれぞれの学級で行うのが良いとの回答があっています。

福田委員 : 複式にしない方がよいのでは。小学校でも苦労されていたので。

教育長 : 財源とか考えなければならない場合には、検討するしかないでしょうけど。

吉澤課長 : 先ほどの交付税は、人数で算出されますので、確かに減ってきていると思います。

福田委員 : 交付税には定数は関係あるのでしょうか？

吉澤課長 : 定数でなく、園児数になります。

福田委員 : 保育園は定数が関係あるらしい。補助金だったかもしれませんが。定数が少なかったら多く交付されるみたいです。民間の保育園は補助金で交付されるので分からない部分もあるからですね。

吉澤課長 : 1人の園児に1人の先生というのが、抵抗があるみたいです。

福田委員 : その子が小学校に上がった時が心配があるかもです。

教育長 : 逆に言いますと、小学校はこのようなことがあるので、統合した経緯があり

ます。告小学校でも1年生から6年生までずっとその学年で一人だった例があります。幼稚園は統廃合はありませんが。

雑賀委員：幼稚園は兄弟がいるから入られているようです。一緒に出されている。

福田委員：保育園は所得で保育料が決まっていたので、高いと幼稚園に来てたところもあったので。

吉澤課長：保育料が無償化になったから、余計に幼稚園に来なくなったかもしれません。他にありませんか。林田委員から何かありますか。

林田委員：先ほどのネット環境では約8割の世帯で使えるようですが、これからはネットを通じた教育の在り方が進んできますので、Wi-Fi環境の設置が難しい世帯には町の方で財源措置をしていただき、子どもたちみんなが家庭でも使えるネット環境を整備してもらいたい。

町長：今は町全体には光回線は通じている。

吉澤課長：光回線は町内全域で使えますが、世帯での契約が必要となります。町では契約する場合に1万円の補助をおこなっています。ただし、使用料は個人負担が5千円くらいなので月額が少し高くなるので利用率の増加には難しい状況にあります。

雑賀委員：家の中でもネット通信が入るところと入らないところがある。

福田委員：有線でないとは繋がらないケースもあるが、利便性が落ちる。どこでもできなくなる。

林田委員：いずれは、リモート学習も増えてくると思うので、インフルエンザにしても授業時数の確保が必要となるので、夏休みを削らなくても確保できる的那种な環境を整備したほうが良いと思います。

福田委員：小学1年生が1時間リモートで授業となると30分くらいしか持たないかもしれませんね。

教育長：先生たちの研修も現在は山鹿の教育センターとのリモートで行っていて、3時間とか4時間あるので、大変きついと思います。モニターをずっと見とかないといけない。

林田委員：これからは、授業自体もモニター中心になっていく可能性はあります。国では進めているので。慣れては来るでしょうが。

吉澤課長：家庭環境の問題もあると思いますので、教育委員会できちんと把握しながら進めていければと。

雑賀委員：アンケートでは、分からない人もいます。使い方が分からないとか必要性が分からないとかあると思うので、説明を聞くと設置した方がいいと思う人がいるので、詳しく説明するのも必要。

吉澤課長：保護者会とかPTAとかでも説明を。

福田委員：コロナ禍の状況なので、PTAも開けない状況。

教育長：来年度は、町民講座でスマホの使い方講座も予定している。

教育課長：来年度は、文化センターでWi-Fiが整備されるので、それを活用して高齢者向けの講座を予定しています。写真の撮り方とかメールの送り方とか。

町長：スマホの機能のうち、2割も使用していないからいいことと思います。

吉澤課長：他にになにかございますか。

淵上委員：私も年長、小6と中1の3人子どもがいます。コロナで学校が休みときも何も言わなかったら、ゲームをするか、親のケータイを使ってゲームをするかで、今のゲームはオンラインで知らない人と同時にゲームするのが主流で、ゲームの中で会話をしながらゲームする。ラインとかも使って戦略を練ったりして、バスケットボールを教えていますけど、ラインとかで連絡取りあったりしてますけど、家でやっているときに落ちたり、止まったりする。それを解決するのに10年くらい使っているルーターを買いなおして設置したのですが、家族で5台くらい使っていて、プリンターやデジカメもオンラインで繋がってます。なにかとWi-Fiで繋がっていますので、学校での授業が自宅であった場合、対応できるのかなって心配になります。

下川課長：他のソフトとか使っていたら遅くなります。写真とかダウンロードしたりしていたら特に遅くなります。

雑賀委員：先ほどの幼稚園の件ですが、早めに時期等の結論を出していただいて保護者への説明をお願いします。受け入れ先とかですね。10年くらい前から幼稚園はいつまでだろうとかの話は保護者の間でも上がっています。受急に決まったら戸惑いもありますので。

福田委員：保育園を委託した民間さんが幼稚園を統合した認定こども園にしてもらえるのが難しい。

町長：民間委託時に条件に幼稚園を含めた認定こども園に設置にしてもらえることや職員の処遇についても条件にする予定。

福田委員：水俣では認定こども園が多いです。民間ではそっちの方がメリットが多いのかなと思います。補助金も多いのかなと。水俣保育園も認定こども園になったみたいです。

吉澤課長：初野保育園も人気があるみたいで人数が多いと聞いています。初野保育園に預けたいから津奈木に来たいという人もいます。

福田委員：そんなに人気があるんですね。

吉澤課長：他にありませんでしょうか。無いようなら3その他について何かありますか。無いようですので、本日は、ご多用中にもかかわらず会議に参加していただきありがとうございます。以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。ご苦労様でした。